



## 切り絵のカレンダー

鈴木一真

### 説明

お祭りの原画の切り絵です。カッターを使って、細かいところまで時間をかけて仕上げました。曲線が多いのでカッターが滑らないように注意しながら、紙の向きを変えながら丁寧に切っていきます。

### 感想

すごく難しかったです。特に細かいところが大変でした。



## 切り絵

濱本悠太

### 説明

着物を着た髪の長い少女の原画の切り絵です。髪の毛が風になびく曲線と細い線に注意しながら指先に力を入れて切っていました。着物の模様も細かいので切り落とさないように仕上げました。

### 感想

難しかったけど、頑張りました。うまくできたと思います。



## 切り絵

竹内大悟

### 説明

日本の原風景でもある京都の清水寺に向かう五条坂の切り絵です。遠近感を出すために塔にたどり着くまでの景色の細かいところにも注意をはらって、時間をかけて丁寧に仕上げました。

### 感想

大変でしたが、細かいところも切り抜くことができました。



## 貼り絵

堀江悠斗

### 説明

月夜の火の鳥です。火の鳥が火を吹きながら空を舞っている様子を、リアルに貼り絵で表現しました。月夜の美しさも描いた作品です。

### 感想

火の鳥が吹いている炎にこだわって作りました。



## 切り絵

阿部雄輔

### 説明

日本の寺院の原画の切り絵です。建物ばかりでなく、周りを囲む樹木の一枚一枚の葉の細かいところまで気をつけて仕上げた作品です。

### 感想

大変だったけど、アート展に出せるような作品になってよかったです。



## 風景画

工藤恵太

### 説明

伊興中の中庭「彰風園」の写生をしました。うららかな春のひととき、美術の時間に描きました。よい景色を眺め、絵の中にその気持ちが表れているようです。

### 感想

ベンチを表現するのに、いろいろな色を使ったのが工夫点です。



## エプロン

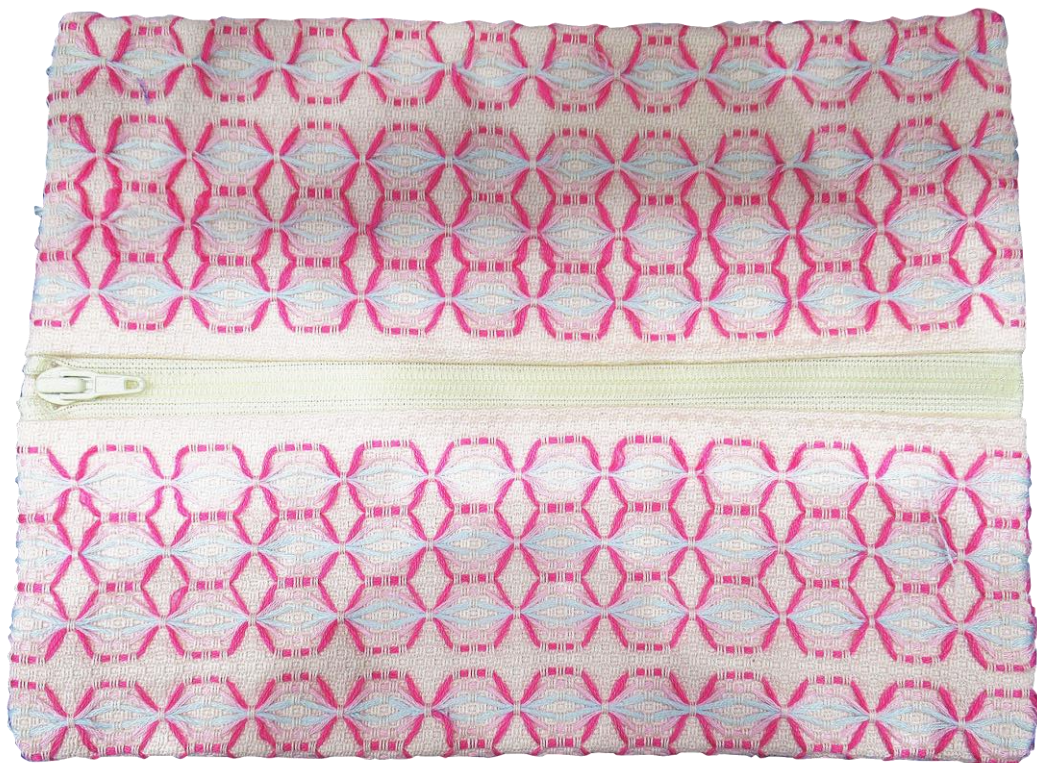
岡川由幸

### 説明

ボタン付けとミシンかけの練習を目当てに好きな色を選んで、製作しました。調理実習や家での手伝いの時などに使う予定です。

### 感想

ボタン付けもミシンかけもうまくいきました。



## スウェーデン刺繍

甲斐咲菜

### 説明

自分の好きな図案を選び、一針一針丁寧に時間をかけて仕上げていきます。3年間取り組んでいるうちに上達し、目のそろった美しい作品に仕上げられるようになりました。

### 感想

これはペンケースです。早く使いたいです。





## スウェーデン刺繍

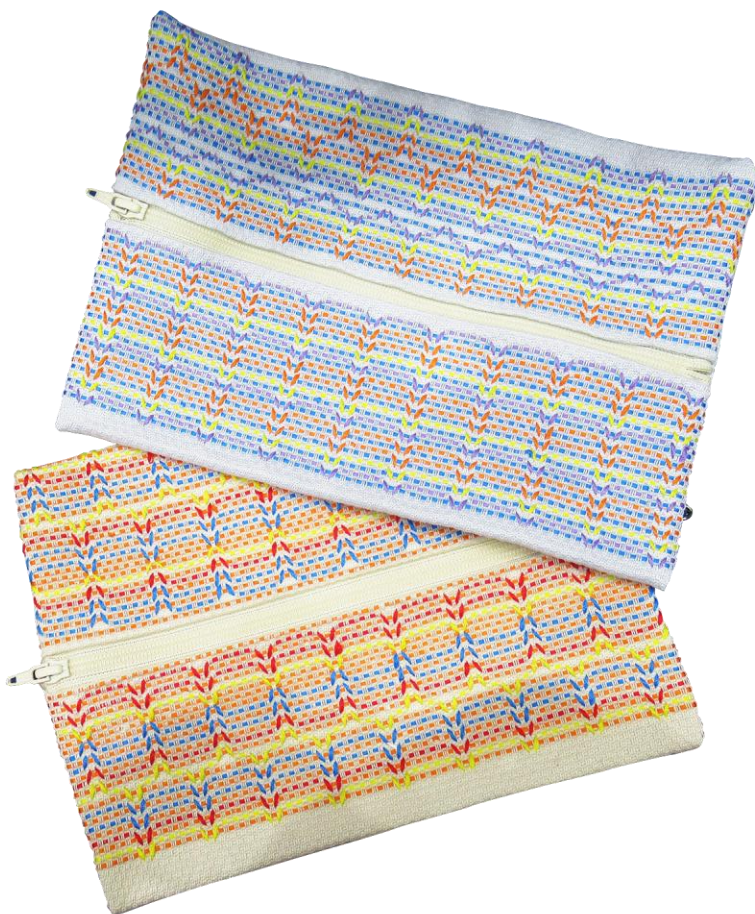
川村 陸

### 説明

自分の好きな図案を選び、一針一針丁寧に時間をかけて仕上げていきます。3年間取り組んでいるうちに上達し、目のそろった美しい作品に仕上げられるようになりました。

### 感想

難しかったけど、頑張って作りました。



## スウェーデン刺繍

大貫優弥

### 説明

自分の好きな図案を選び、一針一針丁寧に時間をかけて仕上げていきます。3年間取り組んでいるうちに上達し、目のそろった美しい作品に仕上げられるようになりました。

### 感想

上手にできて、満足しました。



## エプロン

長谷川佳輝、石井翔大、善方 勝、三澤大和、赤城駿一郎

### 説明

ボタン付けとミシンかけの練習を目当てに各自で好きな色の布を選んで、製作しました。調理実習や家での手伝いの時などに使います。作ったエプロンを家族にプレゼントした人もいます。

### 感想

早くエプロンを着用して料理をしたいと思いました。



### 藁筆

金本相輝、福山快治、菊地弘人、菅原琉生、初見彩音

#### 説明

藁の節を一つずつ切って抜いていきました。最後に一本の丈夫な芯がでてきたものを「実後（みご）」、外側の葉を「袴」と言います。袴を脱がせてゴミを取り、集めてしぼって藁筆にしました。

#### 感想

作り方は簡単でしたが、歴史を感じました。